

「厚生労働省研究班による多目的コホート研究」における  
個人情報の取り扱いについて

厚生労働省研究班による多目的コホート研究

(主任研究者 津金昌一郎 国立がんセンターがん予防・検診研究センター予防研究部長)

国立がんセンター、国立循環器病センター

岩手県二戸保健所、秋田県横手保健所、茨城県水戸保健所、葛飾区保健所、  
長野県佐久保健所、新潟県長岡保健所、大阪府吹田保健所、  
高知県中央東保健所、長崎県上五島保健所、沖縄県中部保健所・宮古保健所

平成17年4月1日より個人情報の保護に関する法律、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律などが全面施行されました。

厚生労働省研究班による多目的コホート研究（以下、多目的コホート研究）では、研究に参加いただいている皆様の個人情報を適正に保護することが、研究活動の基本であり、社会的責務であると考えています。この機会に改めて個人情報の保護の重要性を確認し、個人情報保護に関する法律・条例及び疫学研究の倫理指針（平成14年6月17日公示、平成16年12月28日全部改正）を遵守し、引き続き、個人情報の適切な取り扱いに努めます。

## 1. 個人情報の取り扱い

多目的コホート研究にかかわる調査は、研究班の担当者が責任を持っておこなっています。また、得られた皆様の記録や情報は、氏名・住所・生年月日などの個人が識別できる情報を、他の健康や生活習慣に関する情報と切り離して別に管理すると同時に、組織的、人的、物理的、技術的安全管理措置を通じて、万全な体制のもとに保護してします。

なお、個人情報の保護に関連して、従来から、研究班の研究者や保健所職員のうち、医療従事者については刑法や医療職資格法で、公務員については公務員法で、罰則付きの守秘義務が課されています。

さらに、多目的コホート研究の最も基本的かつ重要な決まり事として、調査により得られた情報は、多目的コホート研究の目的以外には一切使用することはありません。加えて、多目的コホート研究では、約14万人という対象者の皆様の情報は、個人が特定できる情報とは切り離して集団として分析し、この集団分析の結果を学会や論文で公表していますので、対象者個人のお名前がわかることは決してありません。

## 2. 収集している個人情報

多目的コホート研究において収集している個人情報は以下の通りです。

- ① 対象者の氏名、性、生年月日、住所
- ② アンケート調査の回答
- ③ 提供を受けた健康診査の結果
- ④ 健康診査の際に提供を受けた血液
- ⑤ 異動先の住所（市区町村の許可に基づく住民票照会）
- ⑥ がん・循環器疾患の罹患情報（医療施設からの提供）
- ⑦ 死亡届及びそれに添付された死亡診断書などの内容（総務省の許可による死亡票などの閲覧）

われわれは、これらの個人情報を対象者の皆様から偏りなく収集することによってはじめて、国民の公衆衛生の向上と健康の増進に必要な科学的根拠をつくる、という研究目的を達成できるものと考えています。

## 3. 研究班事務局とお問い合わせ先

多目的コホート研究は、厚生労働省がん研究助成金による指定研究として、国立がんセンターが事務局を担当し、該当する全国11保健所の所長、国立循環器病センターや大学・研究機関に所属する研究者などにより研究班を組織し、関係の市区町村の協力のもとに実施しています。

多目的コホート研究を実施するにあたっての、個人情報取り扱いに関する法的・倫理的基盤の詳細につきましては、ホームページ（<http://epi.ncc.go.jp/jphc/>）をご覧ください。また多目的コホート研究における個人情報の取り扱いについて何かご不明な点や疑問などがある場合は、遠慮なく以下にお問い合わせ下さい。

---

JPHC Study (Japan Public Health Center-based prospective Study)



厚生労働省研究班による

## 多目的コホート研究事務局

国立がんセンター がん予防・検診研究センター 予防研究部内

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

TEL 03-3542-2511(内線 3392) FAX 03-3547-8580(直通)

電子メール [jphcadmin@ml.res.ncc.go.jp](mailto:jphcadmin@ml.res.ncc.go.jp)

ホームページ <http://epi.ncc.go.jp/jphc/>

---